

<概況>

設置管理者	国土交通大臣
位置	N 43° 2' 27" E 144° 11' 35"
標高	94.8m
面積	173ha
着陸帯	2,620m × 300m B級
滑走路	2,500m × 45m LA-1
誘導路	3,051m × 23～30m
エプロン	72,600m ² LJ2、MJ2、SJ1、P1
航空保安施設等	ILS CAT-Ⅲ 17
駐車場	906台
ターミナルビル	11,409m ²
運用時間	08:00～21:00

出典：令和4年4月21日国土交通省告示第509号

<沿革>

昭和36年7月	釧路空港開港(滑走路1,200m)
昭和48年11月	滑走路延長(1,800m)
昭和57年7月	北側高盛土工事に着手
昭和59年12月	滑走路延長(2,100m)
平成元年12月	滑走路延長(2,300m)
平成3年4月	ILS整備に着手
平成7年10月	ILS(CAT-Ⅲa)供用
平成8年7月	新ターミナルビル供用
平成12年11月	滑走路延長(2,500m)
平成18年4月	ILS(CAT-Ⅲb)供用
平成24年9月	国際定期路線開設(台北線)
平成26年3月	空港利用客数累計3,000万人を突破
平成26年5月	国際線(復興航空)運航休止
平成30年8月	LCC(Peach)関西線開設
令和2年8月	LCC(Peach)成田線開設
令和3年3月	北海道エアポート(株)による運営事業開始